

ACTION

アクション REAR VIEW

リアビュー



MS-06F-2 ZAKU II F2

E.F.S.F. MASS PRODUCTIVE MOBILE SUIT

MODEL NUMBER : MS-06F-2
 TOTAL HEIGHT : 17.5m
 WEIGHT : 49.9t
 TOTAL WEIGHT : 70.3t
 GENERATOR OUTPUT : 986kw
 MATERIAL : SUPER-HARD STEEL ALLOY
 ARMAMENTS :
 MMP-78 120mm ZAKU MACHINEGUN
 MMP-80 90mm MACHINEGUN
 HEAT HAWK
 TRIPLE MISSILE POD
 HAND GRENADE

© 創通・サンライズ



DETAIL



MS-06F-2 ザクII F2型 連邦軍仕様

MS-06F-2 ザクII F2型は、OVA作品「機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY」及び劇場用作品「機動戦士ガンダム0083 シオンの残光」に登場した量産型MSである。U.C.0083年10月13日夜半、オーストラリアのトリントン基地に寄港していた地球連邦軍最新鋭のベガス級強襲揚陸艦アルビオンの格納庫から、核弾頭を搭載したガンダム試作2号機がシオン残党の「デラース・フリート」によって強奪されてしまった。「ソロモンの悪夢」とあだ名されるアナベル・ガトーによる2号機強奪と、それを援護する別働隊の奇襲によって壊滅状態に陥ったトリントン基地は、指揮をアルビオンのシナプス艦長へと委譲し、被害を免れたMSをかき集めて追撃隊を差し向ける。バニング大尉率いるMS小隊は、2号機を回収に来たコムサイを撃墜するも、さらに逃亡するガトーらを追って、大陸西端のブルーム海岸にほど近い岩場にまで到達する。後発のカレント小隊もすでに返り討ちに遭い、残る機体はバニングのジム改、コウのガンダム試作1号機、キースのザクII F2型の3機のみとなってしまった。浸食された岩塊が林立する海岸で、払暁の濃霧に覆われたまま戦闘が始まった。岩に身を潜めコウを待ち受けるガトー。乱戦のなか、ドム・トロローベンのジャイアント・バズがキースのザクII F2型を狙う。「そこかあーっ!!」弾道を見てビーム・サーベルを抜き放ったコウがドム・トロローベんに躍りかかるもの、足場が崩れ機体ごと倒れてしまう。「これじゃあ白兵より始末が悪い」コウを援護すべく、キースがザク・マシンガンで敵を牽制しながら駆け寄る。と、その時、ドム・トロローベンのジャイアント・バズが駆るザクII F2型のそっ首を狙ってビート・サーベルで斬り掛かってきた!!



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

●本体等: ホワイト (70%) +セールカラー (30%)	●関節等: グレー (85%) +ブラック (15%)	●胸部側面等: ミッドナイトブルー (90%) +ホワイト (10%)	●バーニア内部等: レッド (100%)	●ビート・ホーク刃: シルバー (100%)
--------------------------------------	-----------------------------------	---	-------------------------	---------------------------

1/144 SCALE

HG
UNIVERSAL CENTURY

MOBILE SUIT
GUNDAM
0083
STARDUST MEMORY

BANDAI 2010 MADE IN JAPAN ●写真の完成品は塗装してあります。

0162048



警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

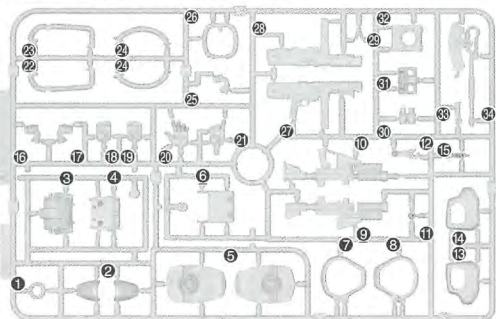
《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

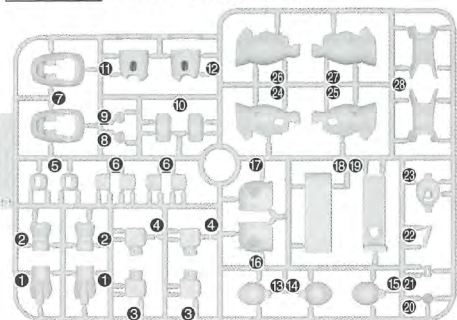
切る場所	シールの番号	テカールの番号	反対側に取り付けるパーツ	両側に同じパーツを取り付ける	向きに注意して取り付ける	ビスの締めすぎに注意
切り取る場所	部品を数値の個数作ります	先に組み立てます	後に組み立てます	数値に合わせて回転させます	どちらかを選んで取り付ける	反対側も同じように動かします

パーツリスト (×印は使用しないパーツです。)

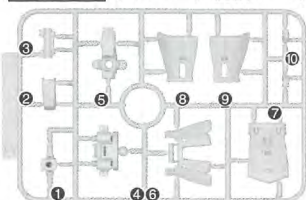
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



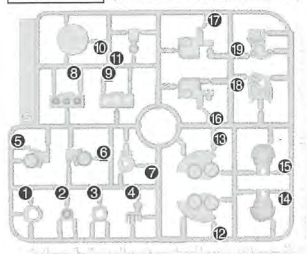
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



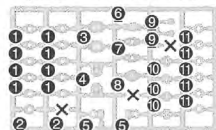
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



Dパーツ (スチロール樹脂: PS) (×2)



<PC-001>
(ポリエチレン: PE)



● マーキングシール..... 1

1

2

3

4

5

6

7

8

アップリケアーマータイプ

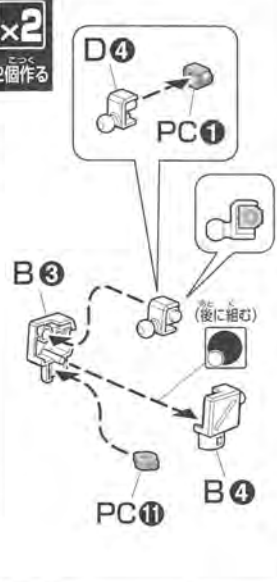
9

×2 2個作る

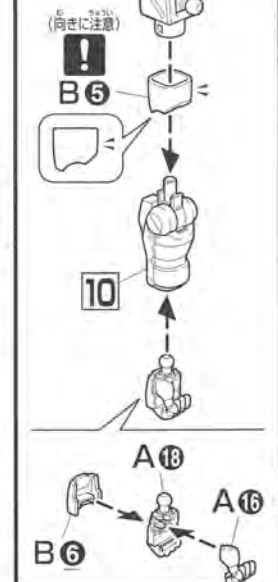
10

×2 2個作る

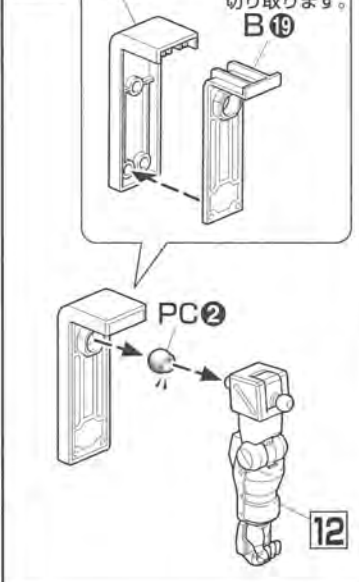
11
×2
こま
2個作る



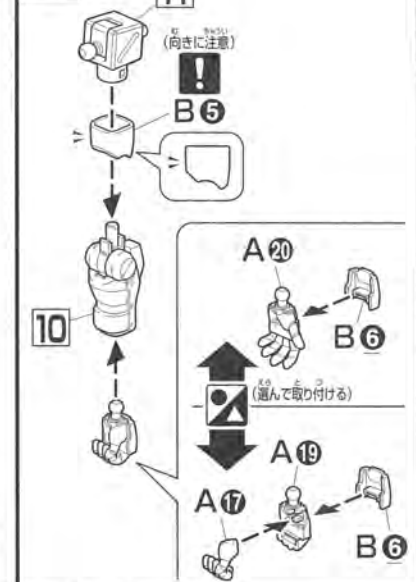
12



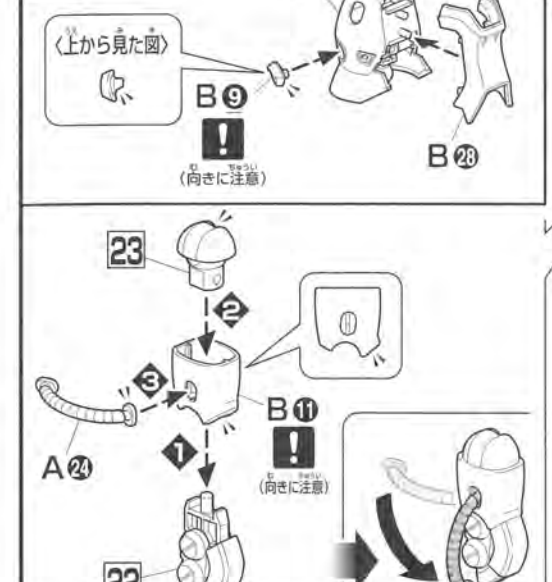
13



14



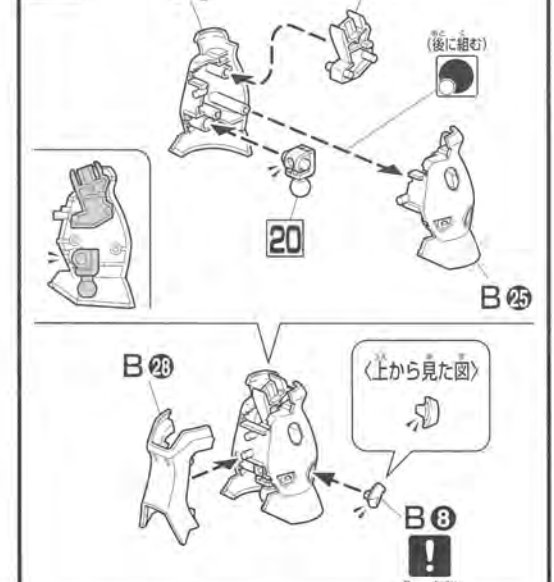
25



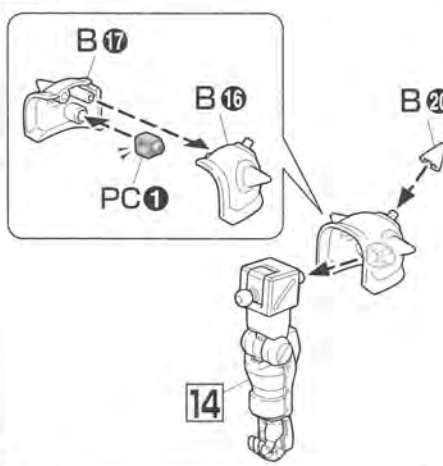
26



27



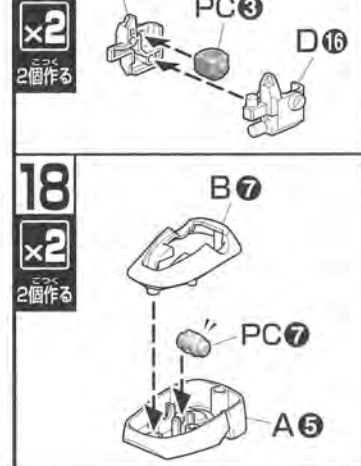
15



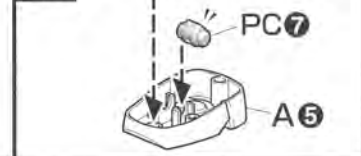
16



17



18



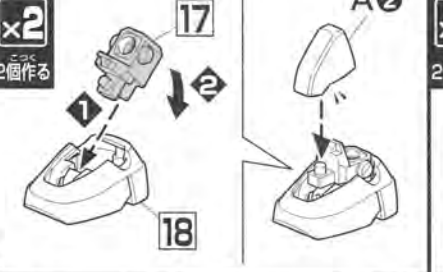
28



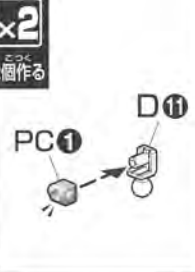
29



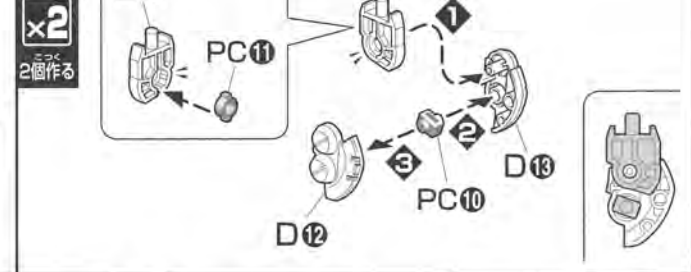
19



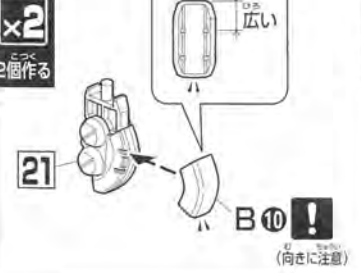
20



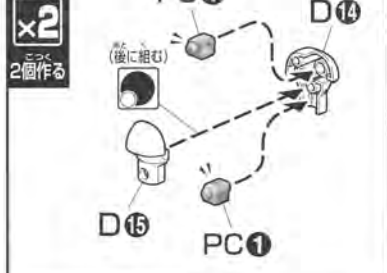
21



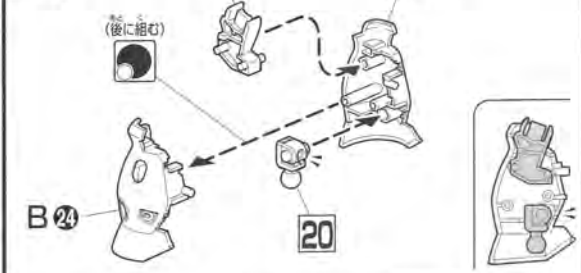
22



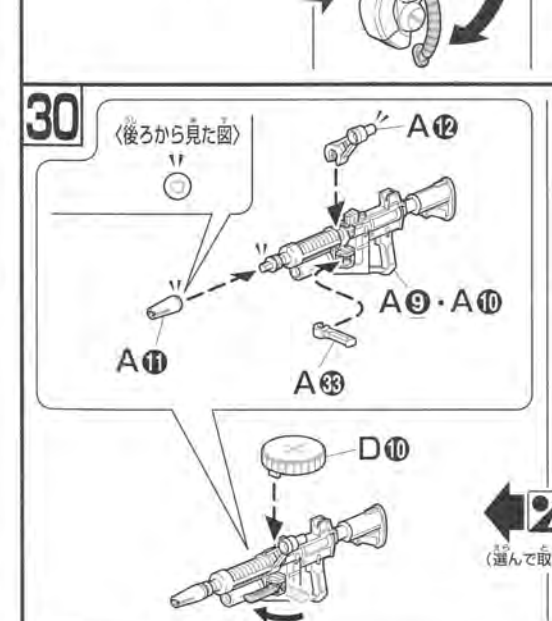
23



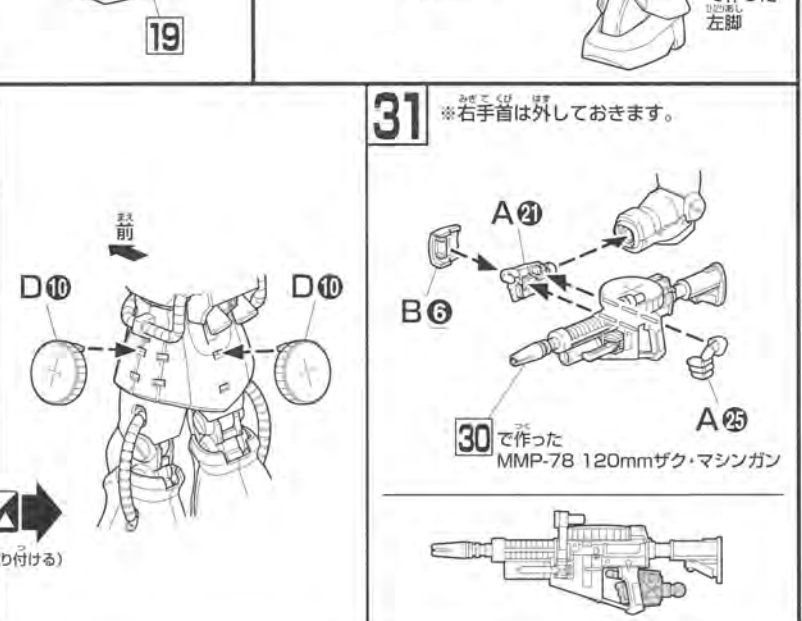
24



30



31



MS-06F-2 ZAKU II F2

「ザクII F2型（後期型ザクII、後期生産型ザクII）」は、ザクのバリエーションのうちでも後期に開発されたものである。そもそも「MS-06 ザクII」は、一年戦争において名実共にジオン公国軍の主力となったMSであり、グフやドム、ゲルググといった新型機の開発以降も機能向上、設計改善などが加えられ、生産もそれなりの規模で継続されていたため、多数の機体バリエーションを持つに至った。中でも「Fタイプ」は汎用性が高く、空間戦闘を前提として開発されているが、重力下での運用にも柔軟に対応できたため、各バリエーションの中でも最大の生産数を誇る。「F2タイプ」は、そのF型の後期生産型で、地球降下作戦以降の実働データが反映された機体である。設計上の変更点は、当初より指摘されていた胸部装甲の強度改善に伴う仕様変更が大きなもので、外観上も他の同系機との最大の差異となっている。また、統合整備計画の実施と重複する期間に生産された機体もあり、コクピットや内装品、一部部材のスペックなど、F2タイプそのものにも第2期生産型と呼ばれる仕様違いが存在する。F2タイプの基本コンセプトは、機体の軽量化とスラスト

一推力の向上などによる機動性の強化を行う事によって、ザクの基本スペックを「対MS戦闘」まで引き上げる事を目的としていた。また、初期のF型よりも重力下環境への適応能力に優れ、ほぼ無改造で標準的な軍事行動に投入可能であった。このことは、トータルで見れば戦術的向上にも貢献していると言える。それに加え、統合整備計画を経て仕様変更を受けた機体は、既存の機体と比べて操作が簡易で、新兵や学徒動員による兵士などにも歓迎された。この特徴は、MSパイロットのエントリーモデルとしても優秀であることを意味する。実際、戦後連邦軍に接収された同型機は、使い勝手の良さもあって、各地の連邦軍基地において運用され、訓練や慣熟はもとより、模擬戦のアグレッサーとしても重宝された。無論、スペック上はパワード・ジムなど連邦製の最新鋭機に及ぶべくもなかったようだが、この機体で一人前になったと自認する連邦軍パイロットも少なくない。

F2型の生産設備のほとんどは戦争によって失われており、接収した機体が耐用年数を過ぎれば廃棄される運命にあった。それでも、この期間に育成されたMSパイロットの多くは公国系の機体感覚を好むものも多く、グリプス戦争に至るまでの間、連邦軍のMS部隊の編成に公国系のガルバルディヤやハイザックなどの機体群が配備される一因となっている。



MMP-78 120mmザク・マシンガン

一年戦争後期に使用された通称「ザク・マシンガン」と呼ばれる公国軍のMS用マシンガン。対空砲弾も使用可能となっており、専用のマガジンとドラムマガジンのどちらも装備できるほか、グレネードランチャーも装備可能。



対空砲弾マガジン装着時



MMP-80 90mmマシンガン

一年戦争後期に多用されたMS用マシンガン。90mm実体弾を射出する。

SPEC

型式番号：MS-06F-2
 頭頂高：17.5m
 本体重量：49.9t
 全備重量：70.3t
 ジェネレーター出力：986kw
 装甲材質：超硬スチール合金
 武装：MMP-78 120mmザク・マシンガン
 MMP-80 90mmマシンガン
 ヒート・ホーク
 3連装ミサイルポッド
 ハンド・グレネード



ハンド・グレネード
 近接戦闘用の手榴弾。使用時には柄が伸長し、より遠距離に投擲することができる。サイドスカートアーマーに2基携行可能。

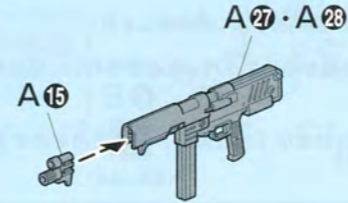


ヒート・ホーク
 近接戦闘用の新撃装。ブレード部分が赤熱化し、敵の装甲などを溶断する。

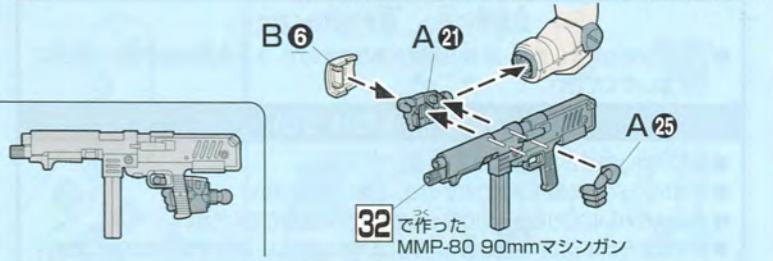


3連装ミサイルポッド
 脚部にマウントして使用する3連装のミサイルポッド。地上戦において多用されたが、無論宇宙空間でも使用可能である。

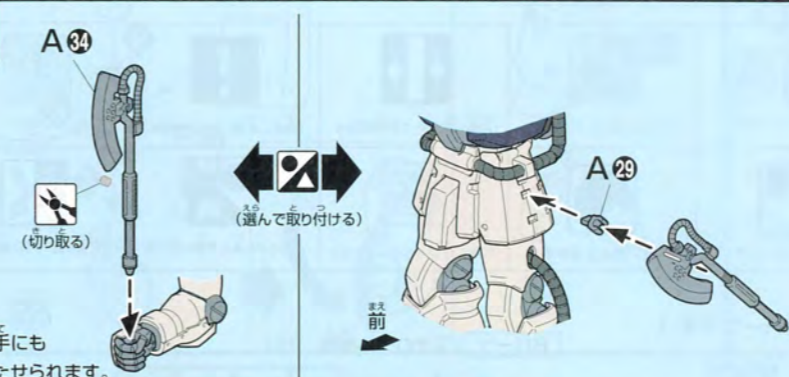
32



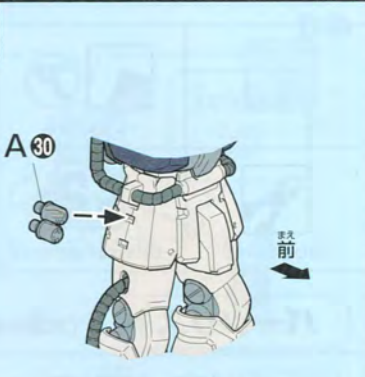
33



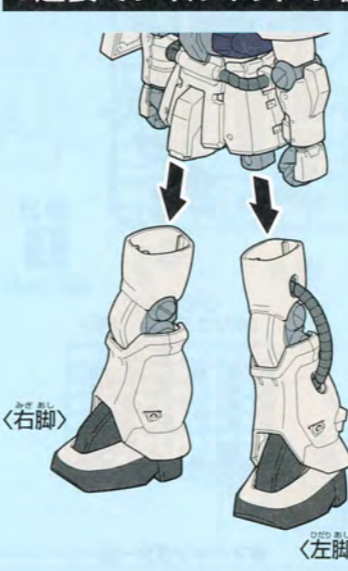
34



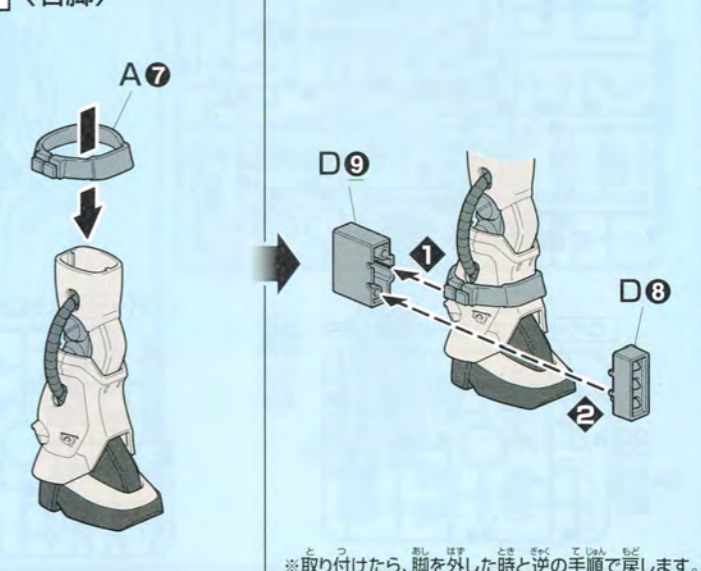
35



36 りんそう 3連装ミサイルポッドの取り付け方



37 みぎあし <右脚>



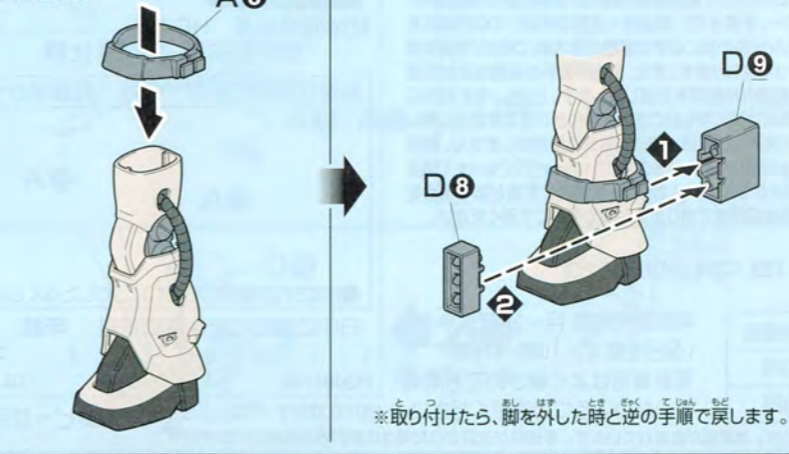
HGUCシリーズラインナップ

※この商品には、HGUC ザクII F2型 連邦軍仕様 が1セット入っています。

ガンダム強奪... 終わりになき追撃!! 奪われたGP02、それを奪還したいコウ・ウラキ連、地上を舞台に激しい戦闘が繰り広げられる!!



38 ひだりあし <左脚>



39

